

## マスターキュアー<sup>®</sup> 222 (旧名: キューロワックス WB) MASTERKURE<sup>®</sup> 222

### 水性着色被膜養生材

マスターキュアー 222は、マスタートップ床等のセメント系耐摩耗・耐重摩耗床材を施工した床面に塗布する水性着色被膜養生材です。

マスターキュアー 222は、施工された床を効率よく養生し、床材が持つ優れた特性を十分に発揮させるとともに、床の美観を美しく保持することができます。

#### 特長

1. 床を効率良く養生します。
2. 美観を向上させます。
3. 一液性で施工が簡単です。

#### 用途

マスタートップ床等のセメント系表面硬質床材の養生・美装用

#### 標準使用量

80g/m<sup>2</sup> ~ 100g/m<sup>2</sup> (10 ~ 12.5m<sup>2</sup>/kg)

#### 物性

外 観	各色液状(10色)
主成分	アクリル系エマルジョン
固形分(%)	46~51
密 度(g/cm <sup>3</sup> )※	1.15~1.30
粘 度(mPa·s)※	800~2,500
pH	8~8.5

※試験温度: 20℃

#### 作業手順

マスターキュアー 222の標準的な塗布作業手順を次に示します。

竣工前およびメンテナンス時における床面は、掃除あるいは水洗いなどを行った後、乾燥した清掃面としてください。

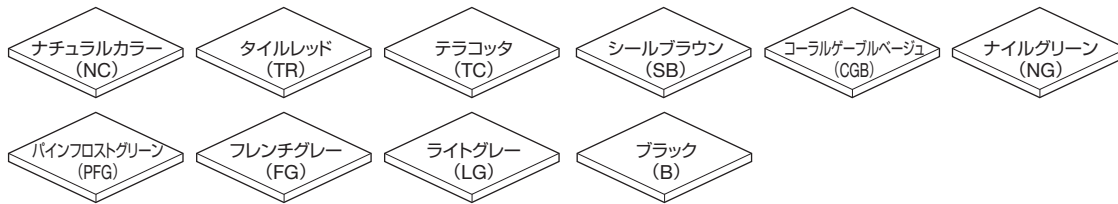
**1** プライマーをローラーで均一に塗ります。  
※プライマーは別売りとなります。

**2** マスターキュアー 222の使用に際しては、あらかじめ均一になるまで攪拌してください。

**3** モヘアローラーで均一に塗布してください。

**4** マスターキュアー 222の塗布後、翌日まで養生してください。

## 色の種類



注) ( )内のアルファベットは、英文表示したときの略称です。  
この色見本は現物に近い色を示しておりますが、実際の色は施工サンプルをご覧ください。

## プライマーの種類

マスターキュアー 222の付着力を増強させるため、いずれかのプライマーを必ずご使用ください。

種類	マスタートップ P653	マスタートップ C722
タイプ	溶剤型プライマー (2液性)	水系エマルジョン (1液性)
使用条件	フォークリフト・リフター等 が走行する摩耗条件が大きい場合	歩行や手押台車が走行する程度の 軽度な摩耗条件の場合
施工ディテール		
標準使用量	100~150g/m <sup>2</sup>	50~100g/m <sup>2</sup>
包装形態	主 剤:16kg/缶 硬化剤:2kg/缶	4kg/缶、16kg/缶

## 使用及び取扱上の注意事項

1. 床を施工してから7日以上経過した、乾燥している床面に塗布してください。
2. 床表面の汚れが激しい場合は、汚れを洗浄除去したうえで塗布作業をしてください。
3. 気温が5℃以下の場合や湿度が高い(80%以上) 場合には、施工を延期してください。
4. マスターキュアー 222およびプライマーは、希釈することなくそのままご使用ください。
5. マスターキュアー 222の施工に際しては、予め床表面にプライマーを必ず塗布してください。また、プライマーが乾燥してからマスターキュアー 222を塗布してください。
6. 施工における材料の溜まりや厚塗りは、色斑や硬化遅延の原因になりますので、薄く均一に塗布してください。
7. 地下水等の水位が高く、コンクリート中の水分上昇が激しい床面に塗布すると、剥離するおそれがありますのでご注意ください。
8. 直射日光を避け、凍結しないように保管してください。また、缶から取り出して使用した材料の残りは、再び元の缶に戻さないようにしてください。なお、余った未使用の材料は密栓して保管してください。
9. 取り扱いに当たっては、マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
10. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で少なくとも15分以上洗眼し、専門医の診察を受けてください。
11. 皮膚に付着した場合は、速やかに石鹸水等で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
12. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた処理業者に処理を委託してください。
13. 使用及び取り扱いの前に、弊社の製品安全データシート (MSDS) をお読みください。

### [参考]

マスターキュアー 222は一種のコーティング材であり、絶対に耐久性を保持するものではありません。  
したがって、フォークリフトの制動やリフターのツイスト作用で剥れを生じる場合がありますので、実際に使用する条件でご確認ください。

## 包装形態

4kg缶入り / 16kg缶入り



The Chemical Company

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りの事業所および技術センターまでご連絡ください。

## BASF ポゾリス株式会社

本 社 〒106-6121 東京都港区六本木6丁目10番1号 (代) TEL 03-3796-9710 FAX 03-3796-9980  
六本木ヒルズ森タワー 21階

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634	札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960	宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263
千葉営業所 TEL 043-203-1770 FAX 043-203-1772	神奈川営業所 TEL 0467-84-4166 FAX 0467-84-4299
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713	上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852
静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515	(松本金沢事務所)
大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244	高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218
福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273	広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505
鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741	

技術センター 技術的なお問い合わせ 混和剤製品 TEL 0467-87-8205 建材製品 TEL 0467-87-8207

[www.pozzolith.basf.co.jp](http://www.pozzolith.basf.co.jp)

- ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名・マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。
- ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
- 万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいようお願い致します。
- 本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
- BASF ポゾリス(株)は、生産統括部及び開発・技術センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。

